

2023年3月

医療関係者 各位

ファイザー株式会社
代表取締役社長
原田 明久**アイソボリン点滴静注用 25mg、同 100mg 限定出荷のご案内**

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社並びに弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社が製造販売する活性型葉酸製剤「アイソボリン点滴静注用 25mg、同 100mg」（以下、本製品）につきまして、下記の理由により限定出荷（A：出荷量通常）とさせていただきます。

この度は、製薬会社としての重要な使命であります医薬品の安定供給が確保できず、医療関係者の皆様、患者様に多大なご迷惑をお掛けすることとなり、改めて心より深くお詫び申し上げます。何卒事情をご賢察の上、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

【対象製品】

販売名	包装	統一商品コード	出荷量の状況・弊社の対応状況 ^{注)}	通常出荷再開時期(予定)
アイソボリン点滴静注用 25mg	10 バイアル	114-55190-0	A：出荷量通常 ②：限定出荷（自社の事情）	未定 ※判明次第ご案内いたします
アイソボリン点滴静注用 100mg	5 バイアル	114-55200-6		

注) 日本製薬団体連合会より 2022年4月12日付で発出された日薬連発第297号「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義と今後の情報提供について」に基づき出荷量の状況・弊社の対応状況を表記しております。

【限定出荷の理由】

関連学会のご見解をいただき、弊社製品ロイコボリン注 3mg における供給不安に対しロイコボリン注 3mg と同様の薬理作用を有する本製品を代替治療として使用することとなりました。

弊社は、本製品の通常需要に加え、ロイコボリン注 3mg の代替とした場合に予測される使用数量を満たす供給を予定しております。しかしながら、弊社の想定以上に需要が発生した場合に備え、限定出荷を実施させていただきます。

ロイコボリン注 3mg の代替として本製品のご処方をご検討の場合には、医療関係者の皆様におかれましては、まずは関係卸様とご相談の上、患者様の治療に必要なとされる数量にてご注文をご検討いただきますよう、お願い申し上げます。

本製品を含めロイコボリン注 3mg における供給不安に対しレボホリナートカルシウム点滴静注用で代替する場合の使用方法等につきましては、関連学会（一般社団法人 日本癌治療学会、公益社団法人 日本臨床腫瘍学会）からご見解をいただいております。

甚だ勝手ではございますが、医療関係者の皆様におかれましては、上記をご確認の上、納入卸様と必要数量をご相談いただきますようお願い申し上げます。

以上

お問い合わせ先：ファイザー供給関連専用コールセンター：0120-889-108

（平日9時～17時30分 土日祝祭日および弊社休業日を除く）

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル

下記Webサイトにも医療用製品情報を掲載しています。

ファイザーメディカルインフォメーション <https://www.pfizermedicalinformation.jp>